

平成18年6月13日
常任理事会決定

フェスピックアラランプル大会選手、役員推薦方針

現時点で、フェスピック大会がIPC公認大会になっていないこと、北京パラリンピック枠配分に影響の大きい世界水泳選手権大会に重点をおく必要があること等を勘案し、フェスピック大会選手を推薦する。

日本身体障害者水泳連盟

- 1、水泳選手団は、礼儀と規律を遵守し、健康で元気ある日本の代表にふさわしく、他の参加国との友好と親善に寄与できる選手、役員を推薦する。
- 2、選手の推薦は10名以内とし、次の条件を満たす者の内から常任理事会で選考する。

2006年国際大会強化指定選手（以下「強化指定選手」という）のうち過去にパラリンピックやフェスピック大会（ユース含む）に出場したことのない者。

強化指定選手のうち主にCランク、Dランクの者。

強化指定選手として、同時期に開催される世界水泳選手権大会出場選手と
協調し準備できる者

主催者側の参加要件を満たしている者

- 3、役員は5名以内で、技術委員会から推薦があった者から選考する。